




I-FAX ガイド

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	有益なヒントや補足情報を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。
[あいうえお]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。

商標

Adobe®および Reader®は、米国および/またはその他の国におけるアドビシステムズ社の登録商標または商標です。

本ガイドに記載されているソフトウェアの各社は、各プログラムに固有のソフトウェアライセンス契約を有しています。

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

著作権

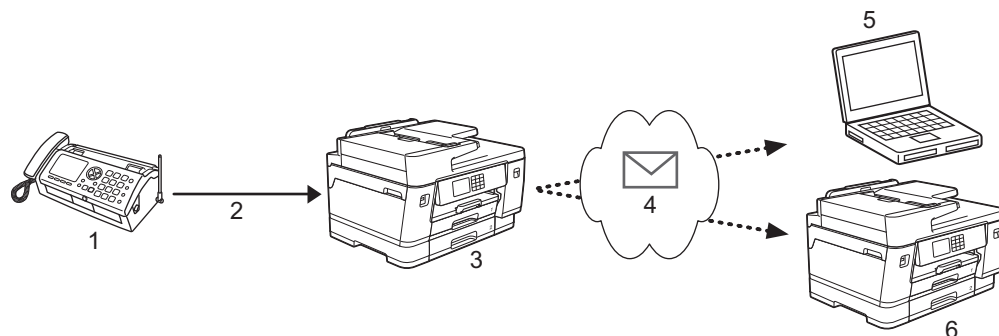
本文書の情報は予告無く変更することがあります。本文書に記載されているソフトウェアは、ライセンス契約の下に提供されています。ソフトウェアは、これらの契約条項に従ってのみ使用またはコピーできます。本文書のいかなる部分も、ブラザー工業株式会社の書面による事前の許可なしに、いかなる形式または手段によっても複製することはできません。

目次

インターネットを使用したファクス (I-Fax) の概要	1
インターネットファクス (I-Fax) に関する重要事項	2
E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する	3
E メールまたは I-Fax の初期設定	4
I-Fax を自動的に受信する	5
受信した I-FAX をパソコンに表示させるには	6
インターネットファクス (I-FAX)を送信する.....	7
サーバーに手動でポーリングする	8
I-FAX オプション	9
受信 E-mail とファクスメッセージを転送する	10
本製品でリレー同報送信を設定する.....	11
本製品から同報送信をリレーする	12
お使いのパソコンから同報送信をリレーする	13
インターネットファクス (I-Fax) 検証メール	14
TX 確認メールの送信通知を有効にする	15
TX 確認メールの受信通知を有効にする	16
I-Fax のエラーメール	17

インターネットを使用したファクス (I-Fax) の概要

本製品のインターネットファクスでは、インターネットを使用して、ファクス原稿の送受信を行えます。原稿は、添付の TIFF ファイルとして E メールで送信されます。TIFF ファイルの生成と表示を行うアプリケーションがインストールされているパソコンで、原稿を送受信できます。どの TIFF ビューアアプリケーションにも対応しています。本製品を経由して送信される原稿は、自動的に TIFF 形式に変換されます。本製品へのメッセージの送受信を行う場合は、多目的インターネットメール拡張 (MIME : Multipurpose Internet Mail Extensions) がお使いのパソコンの E メールアプリケーションでサポートされている必要があります。



1. ファクス (送信機)
2. 電話回線
3. 本製品 (受信機/送信機)
4. インターネット
5. 転送された E メールをパソコンが受信
6. ファクス機が転送ファクスを受信する



- I-Fax では、レターまたは A4 サイズ、およびモノクロの原稿の送受信のみをサポートしています。
- 原稿がレジャーまたは A3 サイズの場合は、送信時にレターまたは A4 サイズに自動的に縮小されます。(サポート対象モデルのみ)

インターネットファクス (I-Fax) に関する重要事項


LAN 上での I-Fax 通信は、E メールによる通信と非常によく似ていますが、通常の電話回線を使ったファクス通信とは異なります。I-FAX を使用する際には、以下の内容を必ずお読みください。

- 受信者の場所、LAN の構造、回線（インターネットなど）の混み具合などの要因により、エラーメールの送信に通常より時間がかかることがあります。
- 機密文書を送信する場合は、（セキュリティレベルが低いため）インターネットではなく、一般的な電話回線を使用することをお勧めします。
- 受信側のメールシステムが MIME に対応していない場合、I-FAX で文書を送信することはできません。可能であれば事前に確認してください。また、サーバーによってはエラー返信をしない場合もありますのでご注意ください。
- I-FAX で送信する文書が大きすぎる場合、受信者に届かないことがあります。
- 受信したインターネットメールの文字のフォントや大きさを変更することはできません。


E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する

I-Fax を使用する前に、本製品がネットワークおよびメールサーバーと通信できるように設定します。これらの設定は、本製品の操作パネルまたは Web Based Management から行うことができます。Web Based Management を使用してオプション項目を設定することをお勧めします。


1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。

 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **POP3/IMAP4/SMTP クライアント**フィールドで**詳細設定**をクリックし、必要に応じて設定を行います。

 ご不明な点は、システム管理者にお問い合わせください。

6. 完了後、**OK** をクリックします。
E メール送信/受信設定のテストダイアログボックスが表示されます。
7. ダイアログボックスに表示される指示に従って、現在の設定値をテストします。

✓ 関連情報

- E メールまたは I-Fax の初期設定
- I-Fax を自動的に受信する
- 受信した I-FAX をパソコンに表示させるには

E メールまたは I-Fax の初期設定

I-Fax を送信する前に、必要に応じて、Web Based Management を使用して送受信オプションを設定します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ファクス > インターネットファクス送信設定**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. 必要に応じて設定を行います。
6. 完了後、**OK** をクリックします。




関連情報

- [E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する](#)


I-Fax を自動的に受信する

I-Fax を自動的に受信するには、必要に応じて、Web Based Management を使用して受信オプションを設定します。


1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ファクス > インターネットファクス受信設定**をクリックします。

 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。


5. 必要に応じて設定を行います。

 Eメールの受信方法は2通りあります：

- 通常間隔での POP3/IMAP4 受信
- 手動開始の POP3/IMAP4 受信

POP3/IMAP4 受信を使用している場合、本製品はお使いの E メールサーバーにポーリングしてデータを受信します。ポーリングは設定した間隔で発生させたり（例えば、10 分間隔で E メールサーバーにポーリングするよう製品を設定できます）、サーバーに対して手動で実行したりできます。

6. 完了後、**OK** をクリックします。

-  本製品が E メールデータの受信を開始すると、画面に「受信中」と表示されます。E メールは自動的に印刷されます。
- データを受信したときに用紙切れの場合、受信データは本製品のメモリーに保持されます。このデータは、用紙をセットすると自動的に印刷されます。
 - 受信メールがプレーンテキスト形式ではない場合、または添付ファイルが TIFF 形式ではない場合は、「**添付ファイルのフォーマットは使用できません。**」というエラーメッセージが印刷されます。
 - 受信メールのサイズが大きすぎる場合は、「**ファイルサイズが大きすぎます。**」というエラーメッセージが印刷されます。
 - **エラーメール削除/既読がオン**の場合（初期値）、エラーメールが E メールサーバーから自動的に削除されるか（POP3）、読み取られません（IMAP4）。

✓ 関連情報

- [E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する](#)

受信した I-FAX をパソコンに表示させるには

パソコンが I-Fax 文書を受信すると、文書は E メールに添付され、「件名」欄に、E メールサーバーが I-Fax を受信したことが通知されます。本製品が電子メールサーバーをポーリングするのを待つか、または手動で電子メールサーバーをポーリングして、着信データを受信することができます。

✓ 関連情報



- [E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する](#)


インターネットファクス (I-FAX)を送信する



原稿の送信先のパソコンで Windows が実行されていない場合は、パソコンの所有者に、TIFF ファイルを表示できるソフトウェアをインストールしてもらいます。


手順はお使いのモデルによって異なる場合があります。

1. 原稿をセットします。
2. 次のいずれかを行ってください：
 - [みるだけ受信]が[オフ(受信したら印刷)]に設定されている場合は、[ファクス]を押します。
 - [みるだけ受信]が[オン(画面で確認)]に設定されている場合は、[ファクス]を押したあと、[ファクス送信]を押します。
3. ファクス送信設定を変更するには、 [設定変更]を押します。
4. ▲または▼を押して、ファクス設定値をスクロールします。変更対象の設定が表示されたら、それを押して変更後の値を選択します。設定の変更が終了したら、[OK]を押します。
5. 次のいずれかを行ってください：
 -  を押し、E-mail アドレスを入力します。
 - [電話帳]を押し、受信者の E メールアドレスを選択して、[送信先に設定]を押します。
6. [スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。原稿はスキャンされると、SMTP サーバー経由で受信者に送信されます。スキャン中に  を押し、送信操作をキャンセルすることができます。送信が終了すると、製品は待機モードに入ります。

サーバーに手動でポーリングする

手順はお使いのモデルによって異なる場合があります。

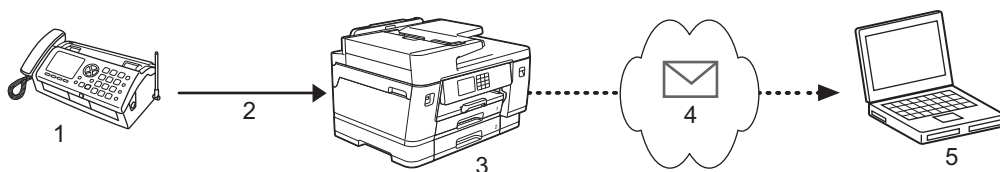
1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Eメール/IFAX] > [手動受信] > [はい]を押します。
2. 画面に [受信中] と表示され、本製品は E メールサーバーから送られたデータを印刷します。

I-FAX オプション



- 受信 E-mail とファクスメッセージを転送する
- 本製品でリレー同報送信を設定する
- インターネットファクス (I-Fax) 検証メール
- E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する

受信 E-mail とファクスメッセージを転送する

本製品の I-Fax を使用して、E メールや一般的なファクスメッセージを、別のパソコン、ファクス機、または別の I-Fax 製品に転送します。Web Based Management を使用して転送機能を有効にします。



1. ファクス (送信機)
2. 電話回線
3. 本製品 (受信機/送信機)
4. インターネット
5. 転送された E メールをパソコンが受信

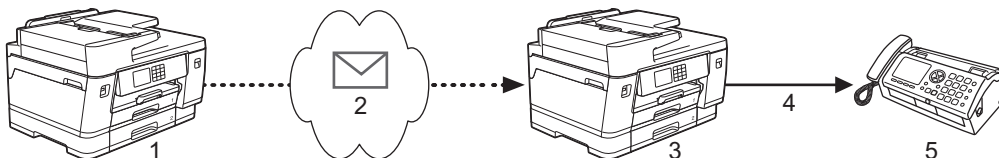
1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。
4. 左側のナビゲーションバーで、**ファクス > 応用機能**をクリックします。
 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。
5. **転送/クラウド/ネットワーク**欄で**ファクス転送**を選択します。
6. **ファクス転送先番号**で**E メール アドレスオプション**を選択し、送信先の E メールアドレスを入力します。
7. 完了後、**OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [I-FAX オプション](#)


本製品でリレー同報送信を設定する

リレー同報送信では、本製品がインターネットを介してメッセージを受信し、従来の電話回線を使用して別のファクス機にメッセージを中継します。遠隔地や海外に文書をファクスする必要がある場合、「リレー同報送信」機能を使用すると、通信費を節約できます。




1. インターネット対応ファクス機
2. インターネット
3. 本製品
4. 電話回線
5. ファクス機

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
本製品の IP アドレスは、ネットワーク設定リストで確認できます。
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ファクス > リレー配信機能**をクリックします。

 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. 必要に応じて設定を行います。
 - **リレー許可**
リレー許可を **オン** に設定します。
 - **許可ドメイン**
ファクス機に原稿を同報送信する製品に、本製品のドメイン名を設定します。本製品をリレー同報送信機器として使用する場合は、信頼できるドメイン名（「@」記号より後ろの部分）を本製品上で指定する必要があります。信頼できるドメインは慎重に選択してください。最大 5 個までドメイン名を登録できます。
 - **リレー配信レポート**
本製品がリレー同報送信を完了した後の、レポート印刷の有無を指定します。
6. 完了後、**OK** をクリックします。

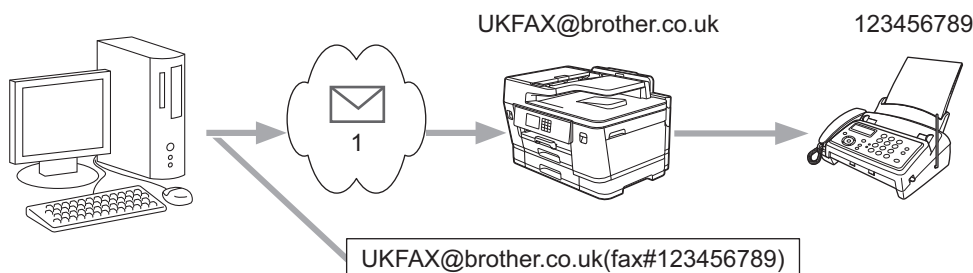
✓ 関連情報

- I-FAX オプション
 - 本製品から同報送信をリレーする
 - お使いのパソコンから同報送信をリレーする

お使いのパソコンから同報送信をリレーする

リレー同報送信機能を使用して、パソコンからファクス機に E メールを送信します。

- 複数のファクス番号へ E メール送信できない E メールアプリケーションもあります。お使いの E メールアプリケーションが複数のファクス番号をサポートしていない場合、一度にリレーできるファクス機は 1 つのみです。



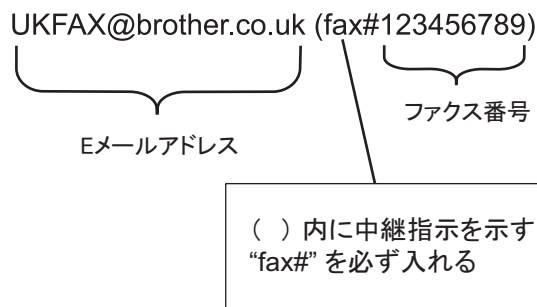
1. インターネット

- Web Based Management で **POP3/IMAP4/SMTP クライアント** および **SMTP サーバーチェックボックス** がオンになっていることを確認します。**POP3/IMAP4/SMTP クライアント** および **SMTP サーバーチェックボックス** がオンになっていない場合は、**POP3/IMAP4/SMTP クライアント** および **SMTP サーバーチェックボックス** を選択します。**OK** をクリックして、本製品を再起動します。

E メールを従来のファクス機に送信する場合、ファクス番号を入力する方法は、使用しているメールアプリケーションによって異なります。

1. お使いの E メールアプリケーションで、新しいメールメッセージを作成し、リレー機の E メールアドレスおよび最初のファクス機のファクス番号を、「TO」ボックスに入力します。

E メールアドレスとファクス番号の入力方法の例を以下に示します。



Microsoft Outlook の場合、アドレス情報は、以下に示すようにアドレス帳に入力します。

名前 : fax#123456789

電子メールアドレス : UKFAX@example.co.uk

2. リレー機の E メールアドレスおよび、2 台目のファクス機のファクス番号を、「TO」ボックスに入力します。
3. E メールを送信します。



関連情報

- [本製品でリレー同報送信を設定する](#)

インターネットファクス (I-Fax) 検証メール

- 送信検証メールでは、I-Fax または E メールを受信して処理した受信ステーションからの通知を要求できません。
- 受信検証メールでは、I-Fax または E メールを正常に受信して処理した後、初期設定のレポートを送信ステーションに送信できます。


この機能を使用するには、本製品の操作パネルの、[メール 受信設定]で[受信確認]を、[メール 送信設定]で[受信確認要求]を設定します。

✓ 関連情報

- I-FAX オプション
 - TX 確認メールの送信通知を有効にする
 - TX 確認メールの受信通知を有効にする
 - I-Fax のエラーメール

TX 確認メールの送信通知を有効にする

手順はお使いのモデルによって異なる場合があります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Eメール/IFAX] > [メール 送信設定] > [受信確認要求] を押します。
2. 「オン」に切り替えると、情報の追加フィールドが画像データと共に送信されます。このフィールドを MDN (Message Disposition Notification) と呼びます。



通知レポートを送信するには、受信側が MDN フィールドをサポートしている必要があります。サポートしていない場合、要求は無視されます。

3.  を押します。




関連情報

- インターネットファクス (I-Fax) 検証メール

TX 確認メールの受信通知を有効にする


手順はお使いのモデルによって異なる場合があります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Eメール/IFAX] > [メール 受信設定] > [受信確認] を押します。
2. 3つの設定オプションの中から1つを押します。

オプション	詳細
受信通知 [オン]	受信通知が [オン] の場合、定型メッセージが送信者に返信され、メッセージの受信と処理が正常に行なわれたことが通知されます。 これらの定型メッセージは、送信者が要求した操作によって異なります。 例： [SUCCESS: Received From <Mail Address>]
受信通知 [MDN]	受信通知が [MDN] の場合、発信局が要求確認を [MDN] フィールドに送信していると、受信と処理が正常に行なわれたことを示すレポートが送信者に返信されます。
受信通知 [オフ]	受信通知が [オフ] の場合、すべての形式の受信通知が無効になり、要求の種類に関わらず、送信者には何も返信されません。



- TX 確認メールを送信するには、送信者が以下の設定を行っている必要があります。
 - [メール 送信設定] の [受信確認要求] を [オン] に切り替えます。
 - [メール 受信設定] の [ヘッダー印刷] を [全て] または [ヘッダーのみ] に切り替えます。
- TX 確認メールを受信するには、受信者が以下の設定を行っている必要があります。
 - [メール 受信設定] の [受信確認] を [オン] に切り替えます。

3.  を押します。

✓ 関連情報

- [インターネットファクス \(I-Fax\) 検証メール](#)

I-Fax のエラーメール

インターネットファクス (I-FAX) 送信時に配信エラーが発生すると、メールサーバーはファクスを送信した本製品にエラーメッセージを送り、エラーメッセージが印刷されます。

I-Fax 受信時にエラーが発生すると、「**添付ファイルのフォーマットは使用できません。**」などのエラーメッセージが印刷されます。

本製品でエラーメールの受信と印刷を行うには、[メール 受信設定]で、[ヘッダー印刷]を、[全て]または[ヘッダー のみ]に切り替えます。

✓ 関連情報

- [インターネットファクス \(I-Fax\) 検証メール](#)

brother

